



NPO PTPL “ともいき” 便り No.172

令和元年（2019年）6月6日発行

■ 芒種（ぼうしゅ） 令和元年6月6日から6月21日までの節気

「令和」に入って早1か月がたちました。5月初旬には「令和フィーバー」で久しぶりに日本全体がお祭り騒ぎの様相で、新元号を祝う明るいニュースでした。

5月25日から5月28日まで、トランプアメリカ大統領が令和初の国賓として来日。特に、新天皇陛下、皇后陛下との会談、そして宮中晩餐会における新天皇陛下、皇后陛下の初々しさに新しい時代の到来を感じます。さらに、大相撲観戦の映像が世界中に流れ、日本の歴史、伝統文化のアピールの一端となったと感じます。

さて、「芒種」の節気期間中には多くの日本ならではの記念日があります。いくつかご紹介しましょう。

まずは、6月6日（木）は「邦楽の日・楽器の日」です。昔から、踊りや邦楽などの芸事は、6歳の6月6日から始めると上達すると言い伝えられているところから制定されました。その道具となる楽器も、全国楽器協会の提唱により、この日を記念日としています。同様の主旨でこの日は「いけばなの日」「お稽古の日」でもあります。和楽器といえば、私たちが応援している「HEAVENESE（ヘヴニーズ）」という素晴らしい音楽一座があり、メンバーには津軽三味線、お琴、尺八、太鼓など和楽器をふんだんに取り入れた独特のサウンドで観客を魅了しています。ご興味のある方は是非、コンサートに足を運んでみてください。

HEAVENESE : <http://heavenese.jp/profile.html>

続いて、6月16日（日）は「和菓子の日」です。848年(嘉祥元年)の6月16日、時の仁明天皇が16個の菓子やモチを神前に供えて、疫病よけと健康招福を

祈ったといわれています。これが宮中行事として伝えられ、江戸時代には武家の間でもこの日に当時の通貨「嘉祥通宝」16枚で菓子を買ひ、縁起をかつぐのが習わしになったといわれています。こうした故事を踏まえて1979年(昭和54年)に全国和菓子協会が制定されました。和菓子はますます進化していて、季節感を表し、味へのこだわり、形の美しさへのこだわり、まさに日本人のモノづくりを代表するものの一つです。

元号にちなんだ記念日があります。それは、6月19日(水)の「元号の日」です。645年(大化元)、蘇我氏を倒した中大兄皇子が、日本初の元号「大化」を定めた日。以来「令和」で248の元号が定められています。元号は現在主流の西暦重視型の社会では面倒だ、という一部の声が聞かれますが、よく考えてみると、明治、大正、昭和、平成と続いた、ここ150年程の間に、その元号に即した社名を冠した企業や大学が多く誕生しました。元号がなければ、現在、存在する元号を冠した有名企業や大学はどんな名称になっていたのでしょうか。違った意味で興味がわきます。早くも令和にあやかった社名を申請する企業多くあるといわれています。元号も日本ならではの歴史、伝統文化を表現するものの一つとして大切にしたいものです。幸いにも前述したように、多くの国民が「令和」に親和性・好感をもっていることは嬉しい限りです。

最後に、6月16日(日)は「父の日」です。以前は「母の日」のに比べ地味な印象がありましたが、百貨店やスーパーマーケットなどに行くと、大々的に「父の日」商戦を展開。お父さんにとっては、子供たちからのプレゼント、気恥ずかしいけど嬉しい日ですね。

6月11日(火)は雑節の一つ「入梅」です。沖縄・奄美・九州南部地方はすでに梅雨入り。その他の地域は6月中旬から下旬にかけて梅雨入りの予想。季節の変わり目です。みなさん、くれぐれもご自愛ください。

そして、6月14日(金)は「満月」です。梅雨入りしているかもしれませんが梅雨のさなか美しい満月が見られるといいですね。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

気象状況が不安定。

九州南部も梅雨に入り、今週末、来週には一気に北日本まで梅雨入りするだろうとの気象情報。

暦の上での「入梅」は6月11日（火）、今日は6月3日（月）ですから雑節としての入梅は、ほぼ予定通りということになります。

人間の生活の積み重ねによる経験科学としての暦、大したものですね。

今年の夏は、各地で暑さと「水不足」が心配されています。

地球温暖化による原因といわれてもいますが、ますます都市化する現代の地球上で限りない自然との調和、人と生きとし生けるものとの調和は無理なのでしょうか？！！

「令和」は日本が、日本人が目標として追及する大切なもの、美しい「調和」を意味していますが、はてさてどうなることでしょうか？！！

一日一回「ともいき暦」を。「ともいき暦」はいまに生きる日本人の大切な生活の知恵です。

日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局便り

●時がたつのは早いもので、令和の時代に入ってから 1 か月があつという間に過ぎていきました。本文にあるように、令和が多く国民の支持を得、かつ世界中が注目しています。いまこそ、日本の歴史、伝統文化をもっとアピールする絶好の時期の到来です。

●日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」 : <http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」 : <http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」 : <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」 : <http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」 : <https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしくお願ひします。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話 : 03-6432-5911 FAX : 03-6432-5912 Email : info@ptpl.or.jp